

2013年5月30日
TF ペイメントサービス

日本カードネットワークとヨドバシカメラが出資し資本増強 サービス基盤強化へ、第三者割当増資を実施 —営業力強化と新規ビジネスモデルの構築を目的として—

TF ペイメントサービス株式会社（東京都港区、代表取締役社長 黒羽二郎、以下 TFPS）は、トッパン・フォームズ株式会社、株式会社日本カードネットワーク、株式会社ヨドバシカメラの3社を割当先とした、第三者割当増資を実施いたします。TFPS は、NFC*技術を活用したクラウド型決済プラットフォームサービス「Thincacloud/シンカクラウド」を2012年6月より提供しています。「シンカクラウド」は主に店頭での利用を想定する対面決済、インターネット上での利用を想定する非対面決済の2つの決済方式が利用可能です。両決済とも同じシステムで処理するため、煩雑な管理から解放されると同時に販売事業者の電子マネーの売上管理コストが削減できる点が高く評価されています。今回の増資によりサービス基盤の強化・加速を図り、電子マネー決済サービスとして展開済みの「nanaco」と展開準備中の「楽天E d y」に加え、他の電子マネーブランドとの提携を進め、利用者や販売事業者にとってより使いやすいサービスの提供に努めてまいります。

第三者割当増資の内容

1. 募集株式数 普通株式 3,200 株
2. 募集株式の発行金額 1 株につき 10 万円
3. 払込期日 平成 25 年 5 月 31 日
4. 割当先および割当を受ける募集株式の数（カッコ内は増資後の保有株式数と比率）
トッパン・フォームズ株式会社 1,600 株（ 7,600 株、82.6%）
株式会社日本カードネットワーク 800 株（ 800 株、 8.7%）
株式会社ヨドバシカメラ 800 株（ 800 株、 8.7%）
5. 増資後の資本金 4 億 6 千万円（資本準備金 1 億 6 千万円）

以上

* NFC : Near Field Communication の略。詳細については参考情報をご覧ください。

本ニュースリリースに関するお問い合わせ先

トッパン・フォームズ株式会社 社長室広報部 TEL:03-6253-5730

【参考情報】

■NFC (Near Field Communication:ISO/IEC18092、21481) について

全世界で20億個以上出荷されている「MIFARE」の開発元であるNXP Semiconductorsと、日本やアジアで普及し、4億個以上出荷されている「FeliCa」の開発元であるソニー株式会社が共同開発した13.56MHz帯の近距離無線通信規格で、2003年12月に国際標準規格 (ISO/IEC) で認定されました。

【NFCの基本機能】

1、カードエミュレーション

「FeliCa」や「MIFARE」などのICカードとして機能します。

2、リーダー・ライターエミュレーション

「FeliCa」や「MIFARE」などのリーダーライターとして機能します。

3、端末間通信

NFC対応の機器間で、煩雑な機器間の認証操作なしで双方向通信ができます。また、認証だけをNFCで行い、それから先をより高速なBluetoothやWiFiに通信を引き継ぐことができます。

■TFPSについて

社 名：TF ペイメントサービス株式会社

本社所在地：東京都港区東新橋 1-7-3

設 立：2011年12月

代 表 者：代表取締役社長 黒羽 二郎

事 業 内 容：インターネットを利用した情報システムおよび通信ネットワークの企画、設計、開発、インターネットを利用した商取引、決済処理に関する業務の受託およびその代行、集金代行業務およびその周辺業務。

※ 「Thincacloud／シンカクラウド」は、トッパン・フォームズ株式会社の登録商標です。

※ 記載された製品名などは、各社の登録商標あるいは商標です。